

今年で10年目！小学生と協働で砂入りペットボトルを製作！

～観光客等のツルツル路面での歩行を支援～

小樽開発建設部では、小樽市立花園小学校と協働し、地域や観光客の方々へ冬道歩行を支援するため、滑り止め用砂入りペットボトルを製作しますので、下記のとおり、お知らせします。

この取組は平成25年から継続して実施しており、今年で10年目となります。製作するペットボトルは約330本！子供たち一人一人が思いを込めた個性豊かなオリジナルの塗り絵をラベルにして貼り付けます。ラベルには多言語（英語、韓国語、中国語）による説明を加えています。

記

- 1 実施日時 令和4年10月19日（水） 13：30～
（悪天候の場合は、令和4年10月21日（金）13：30～に延期）
- 2 実施場所 小樽市立花園小学校（北海道小樽市花園5丁目4番1号）（別紙1参照）
- 3 実施内容 小樽市立花園小学校5年生児童46名がペットボトルに冬道滑り止め用砂を詰める（別紙1参照）
- 4 その他 感染予防対策としてマスクを着用し、ソーシャルディスタンスを確保して屋外にて作業を行います。
また、使用するペットボトルはシーニックバイウェイ北海道の包括連携協定締結企業である北海道コカ・コーラボトリング株式会社から提供を受けています。

<今後の予定>（別紙2参照）

製作したペットボトルは、2月に予定している小学生との協働イベント（国道の通学路における砂まき体験、地域や観光客の方々への配布）で使用するほか、市内の砂箱に設置します。【※新型コロナウイルスの感染状況により内容変更（もしくは中止）となる可能性があります】

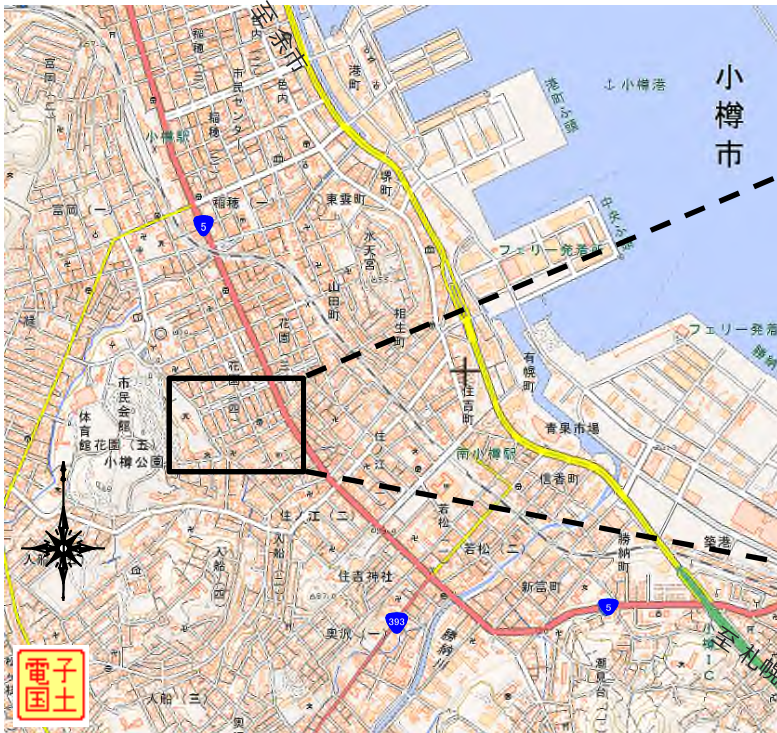
ShiriBeshi
「世界の後志」を目指して

※感染予防対策のため、取材の際はマスク等の着用をお願いいたします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部
特定道路事業対策官 小尾 稔（電話 0134-23-1023）
道路計画課 課長 九笹 英司（電話 0134-23-5229）
（小樽開発建設部ホームページ） <https://www.hkd.mlit.go.jp/ot/>

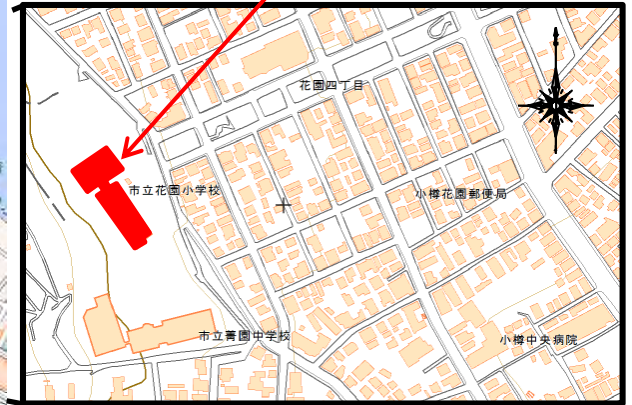


<実施場所位置図>



<実施場所>

小樽市立花園小学校
住所：小樽市花園5丁目4番1号
1階玄関前



位置拡大図

(お車で来られる方は
校舎前の駐車場をご使用になれます。)

ペットボトルへの砂詰め概要

①児童が自由に色を塗った、オリジナルの塗り絵をあしらったラベルを、ペットボトルに貼り付ける。



このペットボトルの砂は、小樽市立花園小学校の5年生が心を込めて詰めました。

足下にお気を付けて、楽しい小樽でのひとときをお楽しみください。

砂をまくと滑りづらくなります！
ご自由に砂をまいてください。

Spread sand to keep from slipping.
Feel free to use this sand.

모래를 뿌리면 덜 미끄럽습니다!
필요하실 때 모래를 뿌려 주십시오.

撒砂子可以防滑！

撒砂子可以防滑！

※写真はイメージです。



②自分の塗り絵のシールを貼り付けたペットボトルに、児童自ら、スコップや漏斗を使って砂を詰める。



※写真は昨年の様子。

砂まき体験と外国人観光客との交流の概要

砂詰め作業（10月19日実施）



▼多言語（英語・韓国語・中国語）説明入りのラベルとペットボトルの完成イメージ



▲児童が自ら砂を詰めペットボトルを製作

砂まきイベントの取組（令和5年2月実施予定）

※写真は令和元年度の様子

①外国語学習



▲授業で外国語の挨拶、自己紹介の仕方を練習

②実体験



▲通学路に自ら砂をまき効果を体験

③外国人との交流



▲外国人観光客へ外国語で声をかけ、自己紹介と転倒防止の呼びかけ



▲観光客に砂詰めペットボトルを配付。砂まきの効果を説明し、砂まきへの協力をお願いする。

※新型コロナウイルスの感染状況により、イベント内容の変更（もしくは中止）の可能性があります。